



日本赤十字社

食物アレルギー負荷試験(日帰り)で入院される()さま

主治医は、
病棟師長は、
担当看護師は、

	入院当日(検査前)	入院当日(検査中)	入院当日(検査後)	退院
月・日・曜	/ ()			/ ()
食事・栄養	食事は9時までにはすませてください。	アレルギーのある食材を含むものは摂取しないでください。		医師の診察後退院になります。
安静度	検査2時間前は激しい運動を控えてください。	運動などで症状を誘発する場合がありますので、検査中は安静にお過ごし下さい。		
清潔		検査後は入浴はできません。		翌日から入浴できます。
検温	検査前に体温測定、血圧測定を行います。	最終摂取後2時間は30分毎に誘発症状の観察を行います。	検査後も注意深く症状観察を行います。	
	必要な場合は点滴をすることがあります。			
検査	安全に過ごしていただくために、入院中はご家族の付き添いをお願いします。	医師の診察後、11時30分から30～60分ごとに2～3回にわけて検査食を食べていただきます。		
説明・指導	看護師による説明と身長・体重測定、本日の予定・病棟案内 等	アナフィラキシーを含めたアレルギー症状に対して、適宜対応します。(全身の発疹や痒み、口唇の腫脹、息苦しさ 等) 必要に応じて抗ヒスタミン剤内服、吸入、点滴、アドレナリンの筋肉注射を行います。 入院中に栄養士による栄養指導を行うことがあります。 お子様の安全のためにベッド柵は必ず上段まで上げ、転倒転落にご注意ください。		医師より退院後の指導があります。

*体調の変化が特になければ、予定通り検査を行います。ご不明な点がございましたら、担当看護師におたずねください。

2024年8月作成 広島赤十字・原爆病院 小児科